

賛成多数(賛8・否5)で可決

平成25年1月23日に臨時議会を開き、(仮称)多古こども園新築工事関係の契約締結について活発な質疑と討論の後、採決し、賛成多数で可決しました。土井清司議員、菅澤昌則議員が反対討論、椎名義光議員、土井秀敏議員、那須保秋議員が賛成討論を行いました。その他、一般会計補正予算を可決しました。

## 5議員が討論

平成24年12月27日に執行された、制限付き一般競争入札に伴う(仮称)多古こども園新築工事関係の契約締結議案等を付議事件として、臨時議会が開かれました。子育て支援の重点施設として、町内幼稚園と保育所を1つにし、平成26年4月開園を旨とする町長の提案理由の説明がありました。

その後、議員から「3月から9か月間議会に説明がなかった理由は」「従前の説明より一般財源が約2倍になった。財源見直しは大丈夫か」「一日も早い子育て環境整備の実現を」「各棟毎の建設費、人口増や預かり保育増への対応は」「様々な声や提案等をなぜ反映しないのか」「現場の先生方との打合せはどの位



開かれ、どう反映したか」「安全な材質への配慮は」「具体的な入札方法や発注の仕方は」「プロセスが問題、2か月前に説明がされるべきではなかったのか」「今後新たな補助制度が出来るのでは」「等、活発な質疑がありました。5議員の討論を経て採決し、賛成8・反対5の賛成多数により可決しました。(次頁審議結果参照)

次に一般会計補正予算案についての説明があり、3月6日から8日まで幕張メッセほかで開かれる「ワールドすしカップジャパン2013」



平成26年4月開園予定の(仮称)多古こども園(多古台地先)の完成予想図  
中央、円形様多角形のエントランスホール(2階遊戯室)の左が0歳から3歳児の保育棟(平屋)、右が4歳、5歳児の保育棟(2階建)



で多古米がオフィシャル(公認)米として採用されたことに伴う費用83万9千円の増額補正を、賛成全員により可決しました。

(仮称)多古こども園整備事業の概要 (H25.1 現在)

事業費	内容	金額(千円)
本体新築工事費	総床面積: 3,625㎡ 構造: 鉄骨一部2階建	989,625
屋外施設工事費	(外構工事)・(遊具設置工事)・ 仮設防災工事	198,473
委託費	設計・測量・(監理)・開発申請	48,370
備品購入費	(一般・保育備品・通園バス)	51,869
その他経費	(水道工事等負担金ほか)	48,307
合計		1,336,644

※( )はH25.1以降の執行予定です。

## 審議結果 (1月臨時会)

賛成...○ 反対...× 欠席...欠 退席...退 (議長は採決に加わりません)

議案番号	件名と主な内容	議長	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
議案第1号	契約の締結(仮称)多古こども園新築工事関係... (仮称)多古こども園の新築工事に係る費用9億8,962万5千円の契約締結に関し議決を求めるもの。落札者 鎌形建設株式会社(多古町多古)	加瀬芳廣	○	○	×	○	○	○	×	○	×	×	×	○	○
2	一般会計補正予算(第6号)...『ワールドすしカップ』参加費用として町農業連絡協議会補助金839千円を追加し、予算総額61億2,988万5千円とするもの。	加瀬芳廣	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 『こども園』の契約締結に対して討論

**賛成** 那須保秋 議員  
多古台開発の牽引役としても大事な事業です。緊急避難している図書室の移転も急がれる中、多古幼稚園の利用が考えられます。子育て支援対策臨時特別交付金は3月中に建設を始めなければ交付されません。健全財政に努めてきた多古町において、(補助金を除き)11億円の支出は無理の無い範囲です。町発展のため、建設に踏み切る時です。

**賛成** 土井秀敏 議員  
全体の流れを見ればこども園事業は適切に進められており、この事業の進捗が遅れることは、計画策定から入札に至るまで費やされた町当局の努力が全て水泡に帰すと共に、町に重大な損失をもたらす事になると言わざるを得ません。多古台では住宅開発も決定。これと共に新たな町づくり計画の大きな柱となる、こども園建設を進めるべく賛成します。

**賛成** 椎名義光 議員  
「町長の議会軽視が議論で明らかになった。だから本案件を否決し、町長に反省を求める」というのではまずいと思います。仮称こども園には前進面があります。国の子育て新システムは、保育を民間に移す市場化ですが、町は公設公営にするとしたことは、評価の重要な点です。また、契約後も議会要望に応える姿勢が示されたと思います。

**反対** 菅澤昌則 議員  
9か月もの間、全く説明が無く空白状態でした。それなのに時間が無いからいきなり契約の締結をと、これはまさに議会軽視です。町の活性化、素晴らしい施設を造ることにしても大賛成ですが、町側が議員の声、町民の声を柔軟に受け入れ立派な施設を造ることが我々の責務ではないでしょうか。したがって原案に賛成することはできません。

**反対** 土井清司 議員  
昨年の3月定例会から12月定例会までの9か月間、何の説明も無く、本体工事入札後の本年1月17日の全員協議会で初めて総事業費13億3,664万4千円が示されました。(これは)当初計画とかけ離れた金額です。私は議員に話しかけの少ない議会軽視とも見える町長の政治姿勢に反省を求めるため、反対するものです。

